



業務用無線サービス提供に係る IP通信方式の端末サービス等の調達について

テクノロジーサービス局

2020年2月12日

1. 審議事項

業務用無線サービス提供に係るIP通信方式(Type 3 PMR)の端末サービスの調達、および直接通信方式(Type 2 PMR)の追加調達について、承認いただきたい。

2. 背景

- 業務用無線サービスは、全体の提供台数を過去大会と同規模の15,000台と想定し、そのうち、通信可能な範囲を東京中心部に限定した**9,000**台分のType 1 PMR (PS-LTE方式) / Type 2 PMR(直接通信方式)のサービス及び関連する運用業務について、サプライヤーとして2016年度に日本電気株式会社を選定した(*1, *2)。
- 一方、東京都中心部以外のベニューで使用する約6,000台については、専用の基地局の建設などが不要であるType 2 PMR及びType 3 PMR (IP通信方式)を利用することを想定し、2017年度から過去大会経験のある専門家によるコンサルティングを受けながら、必要な台数の精査・関連運用体制の最適化・配備定義（フリートマップ）の作成、などを実施してきた。
- 2019年12月に「フリートマップv5」を策定し、当初想定の数に収まるトータル**14,912**台であることを確認できたため、Type 2 PMRの追加調達およびType 3 PMRの新規調達（合計で**5,912**台の調達）を実施したい。
- なお、2016年に競争入札により日本電気株式会社をサプライヤー選定（同時点ではType1, Type2までが対象）し、基本契約を締結したが、その後、同社が業務用無線システムのパートナー供給権を取得することが明らかになり、Type3についても同社の供給権が関連する範囲であることを確認の上、同社との特命契約で調達することとしたい。

(*1) 平成28年7月21日 経営会議（審議）「業務用無線システムのサプライヤー選定について」28TOKYO2020_テ基無_第4号、平成28年7月28日決定

(*2) 平成28年11月10日経営会議（報告）日本電気株式会社を選定。見積金額2,987,842,572円にて9000台分の実施にかかる基本契約（基本設計・詳細設計・構築/検証・運用の各フェーズの随意契約をする旨）を締結した。「業務用無線サービス提供にかかるサプライヤー選定の結果について」28TOKYO2020_テ基無_第8号、平成28年11月8日決定

3. 実施内容

実施項目

端末レンタル

契約締結済みの9,000台分の端末サービス契約 (*1)に、Type2とType 3を合わせて5,912台(*2)の端末レンタルを追加する契約変更を実施する。

追加要件の台数及びサービス開始日

Type	台数	レンタル提供開始日と台数(内数)			
		2020年3月2日	2020年4月1日	2020年5月7日	2020年6月1日
Type 2 PMR	1,015台	—	—	—	1,015台
Type 3 PMR	4,897台	220台	280台	4,397台	—
計	5,912台				

(*1)「業務用無線サービス利用契約」 H30購依00003524 2019年3月20日決定

(*2) 本件で調達予定の5,912台は、フリートマップV5のトータル14,912台と、提携済みの9000台との差分

4. 予算及び関係ステークホルダー

予定調達方式：特別契約(パートナー供給契約に関連するため)

契約予定相手先：日本電気株式会社

予定契約期間：

契約の日から2020年9月30日まで

関係ステークホルダー：OBS、IF、大会時のオペレーションを担当する各FA、他

注：なお、各FAが契約するサプライヤーが持ち込む業務用無線端末に関しては、過去大会同様、予算計画上はTECの調達範囲外であるが、今後、他FAが契約するサプライヤーが使う一部の業務用無線として、個別の事情により、今回調達と同方式を採用する可能性がある。その場合には、トータルの費用最適化と調達手続きの効率化のため、今回の契約の延長で台数追加とする可能性がある。